

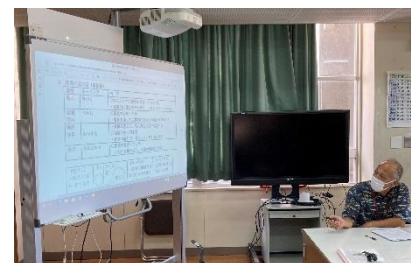
団体名	連絡先 TEL : 098-994-3050
糸満市立西崎中学校	Eメール : <a href="mailto:nishicyu@nishizakic.city.itoman.okinawa.jp">nishicyu@nishizakic.city.itoman.okinawa.jp</a>

## 1 実践事項 (2) 「授業改善【学力向上推進 × 校内研修 × 生徒指導】」

### 2 実践内容

#### (1) 質的授業改善

- ① 「特別の教科 道徳」の授業改善を核にした校内研修の充実
- ② 生徒指導の4つのポイントを生かした授業の日常化
- ③ 校区内の小学校との連携（小学校への授業参観等）



↑ 校長先生による「道徳講話」

#### (2) 全校体制で揃える実践

- ① PPⅡ「3つの視点」と本校学推の取組との関連性の共通確認と目指す授業像の共有
- ② 積極的な生徒指導の推進を軸とした支持的風土のある学級・学年・学校づくり
- ③ 『西崎レベルアップメソッド』（各種調査結果から分析した本校の課題に対応する授業）の全教科展開

#### (3) 授業と連動した放課後の学習支援

- ① 学習委員会による『ブラッシュ・アップ・タイム』（放課後の学習支援）の充実。
  - ・ 生徒によるガイダンスの実施。全職員での学習支援体制の構築。

#### (4) キャリア教育の充実

- ① 総合的な学習の時間の充実（PBL 課題解決型学習、ライフプランニング体験授業）
- ② 全学年への高校進路説明会の実施

### 3 説明資料

<p style="text-align: center;"><b>西崎レベルアップメソッド</b></p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自分の考えを書く</li> <li>② 自分の言葉で説明する</li> <li>③ 図・グラフ・表の読み取り</li> <li>④ 難問に対する無答率</li> </ol> </div> <p style="text-align: center; color: red;">全教科で本校の課題に取り組んでいきましょう</p>	<p style="text-align: center;">学力UP月間</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<p style="text-align: center;">学習委員会主催 平均点UP大会</p> <p>例え、1年1組が</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語で5.0点UPで2位の伸び率</li> <li>数学で4.0点UPで1位の伸び率</li> <li>理科で3.0点UPで2位の伸び率</li> <li>社会で2.0点UPで3位の伸び率</li> <li>英語で1.0点UPで4位の伸び率</li> </ul> <p>合計で11.0点UP！</p> <p>みんなの学習力を伸ばしていきましょう！</p>	<p style="text-align: center;">令和4年度 西崎中学校『特別の教科 道徳』</p> <p>(1) 支持的風土・学習環境・事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 発表しやすい雰囲気や安心して発言できる雰囲気はあるか</li> <li><input type="checkbox"/> 机周りは整理整頓され、正しい姿勢で授業を受けているか</li> <li><input type="checkbox"/> 教科書やノート、筆記用具は準備できているか</li> </ul> <p>(2) タイムマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 授業開始・終了時間を守る授業計画になっているか</li> <li><input type="checkbox"/> 簡潔な説明と的確な指示は準備できているか。教師の発</li> </ul>
---	--	---	--

↑ 本校の学習課題

↑ 生徒会学習委員会の取組

↑ 道徳の授業チェックシート

### 4 成果と課題

- 全国学力・学習状況調査の分析から、本校の学習課題を「西崎レベルアップメソッド」と名付け、授業の視点を明確にして生徒主体の授業づくりへと転換を図っている。
- 道徳の公開授業を核とした授業改善や生徒理解等、校内研修の充実が図れた。「道徳の授業チェックリスト」を作成するなど、教師の授業改善の指針となった。
- ▲ 魅力ある学校づくりに向けて、生徒視点では「授業が分かる」ことに、教師視点では「生徒の成長を見て感じ取れる」部分に課題がみられる。